



※ 実際には作業中にオペレーターがいなくなることはありません。

5月12日に東大阪事業所3階会議室と2階倉庫において、今年最初のフォークリフトの講習会を行いました。今回の講義はテキストを用いた安全に対する講義と実技講習の2部構成で行いました。対象者は基本的にフォークリフト運転免許保持者ですが、営業部ならびに製作部の方々も参加(見学)していただきました。

テキスト講習では、フォークリフト操作安全度自己診断チェックシートを使い、各自の安全度を確認しました。結果として、まだまだ努力が必要という評価が多かったことから、安全度というよりは、各自の危険度を認識させられたようでした。

実技講習では、2階倉庫に於いてカラーコーンと白ロープを用いてコースをつくり、そのコースのスタート地点にある荷物をゴールの台まで運ぶという実技でした。講習ともあって、いつもより慎重に操縦をしていました。それでも、まだまだ指導されていることが多く、講師からフォークリフトの乗り降りの時の手の付き方まで細かく指導していただきました。

みなさまの努力のおかげでフォーク事故が4月から0です。今後も気を引締めていきましょう。



講義の様子



実技前に講師から説明を受けている様子



荷物をすくう様子を講師がチェックしているところ



運転している様子を講師がチェックしているところ

## 避難訓練

5月12日に東大阪において東大阪西消防署の方々に来ていただき、避難訓練及び初期消火訓練をしました。DVDによる避難等における内容で座学を行い、その後下記内容で避難訓練を行いました。

出火場所・・・1階工場 / 避難場所・・・自転車置場前

役割分担 発見者・・・柏木 / 非常ベル・・・福田 / 館内アナウンス・・・井上 / 119番通報・・・木村

119番通報に関しては、実際に消防署に通報し訓練を行いました。(消防士の指導のもと)

その後、消火器(水)による初期消火訓練を行いました。

実際に通報する上で下記の情報を的確に伝えることが大切です。

◎火事か救急か→◎出火場所と状況→◎住所・電話番号→◎通報者→◎初期消火の有無



講義の様子



消火器の実演



消火器の演習①

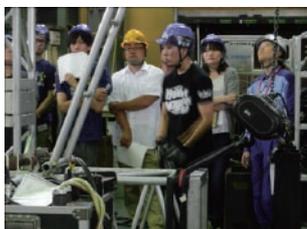


消火器の演習②

## グランドサポート講習会

6月4日に東大阪・2階倉庫においてグランドサポート講習会を行いました。今回は柱おこし金具を利用した柱起こし作業を中心とした講習を行いました。NSグランドサポートは、よく使用しているシステムですが、柱を起こすときにほとんどの場合人力で柱を起こしています。安全性を考慮すると、柱おこし金物は優れている部分が多い事を理解してもらいました。

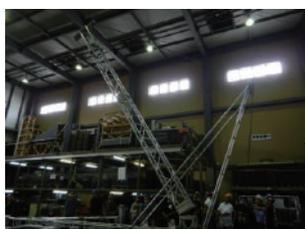
また、営業部・製作部・技術部の新人たちは実際にグランドサポートを施工する経験がありませんので、柱おこしの実習にはその方々を中心として実習を行い、グランドサポートの理解と経験を深めてもらいました。



解説をする福地委員



柱おこし金物



柱がモーターによって自動的に起こされていく



柱が全て立ち上がりました